

酒井麻生代^{flute}
田中信正^{piano}

2025 09月14日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



田中信正

1968年横浜生まれ。4歳より電子オルガンをはじめ、16歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦各氏に師事。1993年横浜ジャズブロンナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加している。ピアノトリオの範疇を超えた自己のユニット「田中信正 KARTELL (山田晃路 b、大槻カルタ英宣 ds)」と、オリジナルと独創的なアレンジによるソロピアノは、比類なき唯一無二の演奏として評価が高い。2010年より酒井俊ユニットのベトナム公演に度々参加、林正樹(pf)とのPiano duo「のぶまさき」で2012年にはパリ・アンカラ・イスタンブール公演を、2013年には韓国公演をおこなった。2014年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗(落合康介 b、橋本学 ds)」を始動、2018年10月、「田中信正トリオ作戦失敗」による第二作CD「キティ組曲」をリリース。2022年3月には、三作目となるソロピアノアルバム「PROLOGUE Plays Toshihiko Inoue」をリリースした。



酒井麻生代

11歳よりフルートを始め、山腰直弘氏、中務晴之氏に師事。学生時代はクラシックを学び、「全日本学生音楽コンクール」「びわ湖国際フルートコンクール」などで、様々に受賞。大阪教育大学 教育学部教養学科芸術専攻音楽コースフルート科卒業。2011年、ボストンに短期留学し、ジャズフルートのレッスンを受講。2012年、NHK番組の「ジャズライブ神戸」に出演。2013年より、拠点を東京に移し、岡淳氏、グスターボ・アナクレート氏に師事。2016年、ボニーキャニオンよりメジャーデビュー。初のリーダーアルバム「Silver Painting」をリリース、2018年「展覧会の絵」をリリース。2020年、自身を中心とするブラジリアンバンド Banda Feliz、ファン待望のアルバム『Boa Viagem』をリリース。2023年、渡辺貞夫グループなどで活躍中のギタリスト、マルセロ木村とのデュオアルバム『Vida』をリリース。2024年、世界的ピアニスト、フィリップ・ストレンジとのデュオアルバム、『Bring the Light』をリリース。都内を中心に、年間約240本のジャズライブの他、歌謡曲や演歌においても活動し、渡辺真知子、布施明などのサポートでのテレビ出演、八代亜紀のレコーディング等、幅広いジャンルのアーティストとの演奏を行なう。作曲家としての評価も高く楽曲提供や、ジャズ雑誌やフルート専門誌への寄稿など執筆活動も行う。